

## 研究実施のお知らせ

山梨大学医学部では、下記課題名の研究を行います。「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成 29 年 5 月 30 日施行）に基づき、匿名化された既存試料・情報（診療録等）研究利用について、以下に公開いたします。

研究の題名：神経変性疾患の発症に関わる異常 SOD1 タンパク質の検出と構造的特徴の解明

研究期間：医学部附属病院長の許可日～2024 年 03 月 31 日

研究責任者：山梨大学医学部神経内科学講座 教授 瀧山 嘉久

### 【研究の目的と意義について】

筋萎縮性側索硬化症（ALS）の発症要因として、SOD1 と呼ばれるタンパク質の立体構造の異常が提案されています。ALS に見られる SOD1 タンパク質の構造的な特徴を明らかにすることで、ALS 発症メカニズムの一端を知るとともに、SOD1 をターゲットとした新たな ALS 治療法の開発につながることを期待されます。

### 【研究の方法について】

免疫沈降法という手法を利用して、患者さんの髄液から SOD1 タンパク質を単離します。単離した SOD1 タンパク質について、ELISA と呼ばれる方法や質量分析を行うことで、構造的な特徴を明らかにします。

### 【利用する情報について】

〈対象となる患者さん〉

ALS および非神経変性疾患の患者さんで、1999 年 9 月 28 日以降に当科で診療を受けた方

〈利用する情報・項目〉

情報：診療録情報（年齢・性別・病歴・神経学的所見・検査データ）を収集します。収集する情報には、個人を特定可能な情報は一切含みません。

試料：診断、治療効果判定のため当科で保管されている髄液。

なお、この研究に必要な臨床情報は、すべて診療録および余剰検体を使用しますので、改めて患者さんに行っていただくことはありません。

### 【試料・情報を利用する者の範囲について】

この研究は、多施設共同研究として、以下の共同研究機関で実施されます。

この研究で使用する試料・情報は、すべて各機関においてオプトアウト（通知又は公開

と拒否する機会の提供)により入手し、匿名化されたデータです。

**研究代表者**

慶應義塾大学理工学部 教授 古川 良明

**共同研究機関及び研究責任者**

山梨大学 神経内科学講座 教授 瀧山 嘉久

社会医療法人 栗山会 飯田病院 神経内科部長 大原 慎司

**【資料情報の管理】**

山梨大学 神経内科学講座 臨床助教 栗田 尚史

**【利用に関する対応】**

この研究へのご協力は、患者さんご自身の自由意思に基づくものです。この研究への情報や検体の提供を希望されないことをお申し出いただいた場合、その患者さんの情報や検体は利用しないようにいたします。ただし、お申し出いただいた時に、すでに研究結果が論文などで公表されていた場合には、完全に廃棄できないことがあります。情報の利用を希望されない場合、あるいは不明な点やご心配なことがございましたら、ご遠慮なく下記連絡先まで、メール又はFAXにてご連絡ください。この研究への情報提供を希望されない場合でも、診療上何ら支障はなく、不利益を被ることはありません。

**【研究対象者もしくは代理人の方の問い合わせ方法】**

本研究に関するお問い合わせは、メール又はファックス等の文書でお願いいたします。

〒409-3898 山梨県中央市下河東 1110

山梨大学大学院総合研究部医学域神経内科学講座

メール：ytakiyama@yamanashi.ac.jp (瀧山 嘉久)

ファックス：055-273-9896